

二〇二三年度

入学試験問題

(二月三日午後)

国語

- 一 開始の合図があるまで問題用紙・解答用紙にふれないでください。
- 二 開始の合図があったら、最初に問題用紙六ページ、**解答用紙二枚**を確認してください。
- 三 解答用紙に受験番号と氏名を記入してから始めてください。
- 四 問題についての質問は受け付けません。印刷のはっきりしないところや用事があるときは、声を出さずに手をあげてください。
- 五 字数が指定されている問題は、記号・句読点も一字として数えてください。
- 六 問題用紙は回収しません。
- 七 筆記用具の貸し借りはしないでください。
- 八 試験時間は五十分です。終了五分前になったら知らせます。
- 九 答案を書き終わっても座席からはなれないでください。

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、人が集まることは「よくないこと」とされ、演劇やコンサートなどの延期や中止が相次いだ時期がありました。感染症を予防するため、「不要不急の外出は控えて」という呼びかけに応えてのことです。

これまでも、私たちの世代の演劇人は、「もし戦争が起こったら、言論の自由が抑圧されるかもしれないね」と仲間たちと話すことがありました。親の世代からはそのようなことを聞かされましたから、私たちが生きている間にも、もしかしたら一度くらいは同様のことがあるのではないかと考えていたのです。

でも、まさか新しい感染症によって表現の自由が奪われるとは想像もしていませんでした。そこに追い打ちをかけるように、ロシアによるウクライナ侵攻が始まった。「戦争による言論の抑圧」に関しても、海の向こうから刻々とニュースが届きます。

感染症の予防対策は必要ですが、演劇や音楽などのライブは「不要不急」なのでしょうか。

コロナ以前のデータを見ると、この二十年でCDの売り上げは激増（ア）した反面、ライブの売り上げは四倍になっていました。ロックフェスの隆盛に象徴されるように、インターネットやソーシャルメディアが普及した時代だからこそ、リアルな場が集まって一つの空間を共有することを多くの人が求めたのです。

演劇は、リアルな場が集まり空間を共有する芸術ですが、①人が

そのような場を求めるのはなぜなのでしょう。そもそも、人間はどのように演劇というものを生み出したのでしょうか。

演劇の起源についてはいくつかの説があり、もちろん明確な答えはありません。ただ芸術の起源として一般的によく指摘されるのは宗教的な儀式との結びつきです。人間は想像力を持っているため、死を恐れたり、死を弔ったりします。ホモ・サピエンス以前のネアンデルタール人でも、遺骨のそばに花粉粒が大量に見えられ、死者を悼むために花が供えられていたのでは、という見解もあります。

多くの宗教では、家族など大切な人を失った後に、その死を弔う儀式があります。また、悲しみから社会復帰させるために行う喪が明けるときの儀式も重要です。②このような儀式は人間の想像力によって生まれたものです。宗教的な儀式では行為の再現や模倣が含まれることが多いので、ここから芸術や演劇が始まったと言われています。

また、共同体を維持するための儀式から芸術が生まれたとも考えられます。縄文時代などの遺跡を調査しても、南米のアマゾンなどでいわゆる未開の集落を調査しても、そのほとんどで焚き火を囲んで何らかの祭事を行った形跡や実例が見られます。時代や地域が異なっても、人間は集い、ともに食事をし、祭事をしている。

また、家族や仲間と同じものを分けあって食べるのは人間だけです。家族単位で食べる場合もあれば、村単位で食べる場合もあります。そこから発展して、大きな獲物を捕まえたときには分配の儀式を行ったり、収穫を祝ったり、自然や神に祈りや感謝を捧げたりし

てきました。これらは、経済システムとも少し違う、共同体を維持するために必要なシステムだと考えられています。

私たち人間には、見えないもの、感じているものを「表現」する能力があります。人間は太古の昔から、言葉では伝えきれない何かを、他者に伝え共有する努力をしてきたのです。

私は、演劇の起源は③「コミュニケーション」にあるという仮説を提唱してきました。

コミュニケーションは、所属する共同体が一つだけの動物では、あまり発達しません。チンパンジーは群れで行動し、ゴリラは家族で行動します。いずれにしても、所属する共同体が一つなので、常にみんなが同じものを見て、同じ経験をすることになります。個体間で何かを伝える必要がないのです。

たとえば、美味しそうなバナナがなっている木を見つけたとき、群れで行動しているチンパンジーは群れのみんなが同じバナナの木を見ますし、家族で行動しているゴリラも家族みんなが同じバナナの木を見ることになるでしょう。同じ体験をしていれば、④伝える必要はありません。

しかし人間は、家族と集落など、二つ以上の異なる共同体に所属しています。集落の仲間たちと狩りに出かけたお父さんが家族のもとへ帰ったとき、「今日はこんなに大きなマンモスがいたよ」と伝えなければ、家族にはマンモスがいたことも、どれくらいの大きさだったのかもわかりません。また、マンモスを捕ったとき、仲間た

ちに「今日はちよつと女房の機嫌が悪いので、肉を多めに持つて帰りたい」と説明しなければ、仲間たちはその家族の状況を知ることができません。

要するに、実際の体験を共有していない人に何かを伝える必要があるため、コミュニケーションが発達してきたのです。あ

人間のほかに複数の共同体に所属し、重層構造を持つ社会を形成する動物としては、マントヒヒとゲラダヒヒが挙げられます。い

ゲラダヒヒの面白い生態について、霊長類研究の世界的権威である故・河合雅雄先生に直接お話をうかがったことがあります。う

ゲラダヒヒは進化の系統で見ると、チンパンジーやゴリラのような高等類人猿よりヒトから遠いのですが、家族がいくつか集まって群れを形成しています。え 彼らは、声や表情、身振り手振りが複雑で、言語能力が高いことがわかっています。お

一つの共同体に所属しているゴリラやチンパンジーは、喜怒哀楽などの感情表現、そして威嚇や服従を示す鳴き声だけで充分なのですが、ゲラダヒヒには、他者を安心させたり、懇願したり、時には「まあまあ」となだめるような曖昧な表現も存在します。二つ以上の共同体に所属し、平和で複雑な社会を保つためには、このような高度なコミュニケーションが必要になるのです。

人間は、自分が見たのがどんなマンモスだったかを伝えるために、言語が生まれる以前からさまざまな方法を使っていたはずで、足音で伝える、全身を使い身振り手振りで伝える、絵に描いて伝える――。言語はホモ・サピエンスが登場してから急速に発達したと

考えられています。それが以降、言葉で伝えるようになったのでしょう。また、人間には長期的に記憶する能力もあります。そのため、親から子へ、子から孫へと語り継がれるようになっていったと考えられます。

「昔、とてつもなく大きなマンモスが現れた。村の若者が活躍して、そのマンモスをこんなふうに住留めたんだ。あいつはそれ以来この村の英雄になった」

などという話を、言葉や身振り手振りを使って伝えていたのではないでしょうか。当然、伝え方が下手な人もいれば、臨場感を出しながら上手に伝える人もいたでしょう。なかには話を「盛る」人もいたはずですよ。

⑤ これこそが演劇の起源ではないか。 私はそう考えています。

(平田オリザ「ともに生きるための演劇」による)

問一 本文には次の一文が抜けています。どこに入りますか。本文中

中の **あ** **お** の中から一つ選び、記号で答えなさい。

つまり、二つの共同体に属している。

問二 本文中の (ア) にあてはまる漢字一字を答えなさい。

問三 — 線部①「人々がそのような場を求めるのはなぜなのでしょう。か。」とありますが、その答えとなる部分を、本文中から十三字で抜き出して答えなさい。

問四 — 線部②「このような儀式は人間の想像力によって生まれたものです。」とありますが、どういうことですか。その説明として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 人間は想像力があるので、自分は見ることができない世界に対する憧れを持ち、それを伝えるために儀式を行う。

イ 人間は想像力があるので、亡くなった人が死後の世界でも生きると想像して、その世界へ送り出すために儀式を行う。

ウ 人間は想像力があるので、死後の世界を恐れるあまりに、逆に想像力を封じ込めようとして儀式を行う。

エ 人間は想像力があるので、亡くなった人が生きてきた日々を想像するのがつらくなり、すべてを無にするために儀式を行う。

に儀式を行う。

問五

——線部③「コミュニケーション」とありますが、筆者の言う「コミュニケーション」の説明としてあてはまらないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア コミュニケーションとは、家族や群れがともに行動することによって生まれるものである。
- イ コミュニケーションとは、自分が得た情報を知らない人に伝えるためのものである。
- ウ コミュニケーションとは、言葉だけではなく身振りや手振りなどでも成立するものである
- エ コミュニケーションとは、情報を正確に伝えられなくても成立するものである。

問六

——線部④「伝える必要」とありますが、この場面で「伝える必要」があるのはどんなことを考え、話し言葉で答えなさい。

問七

チンパンジーをA、ゴリラをB、ゲラダヒヒをCとして、本文の内容に照らし合わせて、次のア～オのうち、正しいものは○、誤っているものは×で答えなさい。

- ア Aの場合、感情表現や威嚇いかくや服従を示す鳴き声だけで充分である。
- イ Bの場合、群れで行動するので、個体間で何かを伝える必要はない。
- ウ Cの場合、相手をなだめるような曖昧あいまいな表現行動をする。
- エ 進化の系統で見れば、CはAよりも、ヒトから遠い。
- オ 進化の系統で見れば、AはBよりも、ヒトに近い。

問八

——線部⑤「これこそが演劇の起源ではないか。」とありますが、筆者の考えを次の文のようにまとめたとき、(イ) (ウ) にあてはまる言葉を、本文中からそれぞれ十字以内で抜き出して答えなさい。

- (イ) 人に、(ウ) を使って伝えること。

問九 〃〃線部「不要不急の外出は控えて」とありますが、次の問いに答えなさい。

- (1) 「不要不急」の意味を、二十字以内で説明しなさい。
(2) 二〇二二年の元日の、ある広告が話題になりました。その一部を紹介します。

なくてもいいといわれるものと
わたしのころは生きていく

あなた自身の経験とこの広告を参考にして、あなたが「不要不急の外出は控えて」に対して考えることを二百字以内で書きなさい。

二

次のカタカナの文章を読んで、漢字とひらがなと読点を正しく用いて書き直しなさい。

ノウカハオオアメヤニツシヨウブソクニソナエテヤ
サイノタネヲオオメニウエル。シカシキコウガアン
テイシテイテヤサイガトレスギルトユソウダイキン
モデナイホドノカカクゲラクニナツテシマウノデテ
シオニカケタノウサクブツヲナクナクステルシカナ
イ。シヨクリヨウノハイキハモンダイダガノウカノ
クロウヲオモウトアンイニヒハンハデキナイ。

三

次の(1)～(5)の——線部の漢字をひらがなに、(6)～(10)の——線部のカタカナを漢字に改めなさい。

- (1) ここは人の往来が激しい。
- (2) 目上の人を敬う。
- (3) 友人の車に便乗する。
- (4) ひとすじの光明になる。
- (5) 裏であれこれ画策する。
- (6) アメリカのダイトウリヨウ選挙が終わった。
- (7) センモンカに見てもらおう。
- (8) 飲酒運転をコンゼツする。
- (9) ケワしい山道を進む。
- (10) これはカイシンの作だ。

四

次の(1)～(5)のA Bに、それぞれ対になる漢字を入れて、四字熟語を完成させなさい。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (5) | (4) | (3) | (2) | (1) |
| 針 | A | A | A | A |
| A | B | 令 | 名 | 耕 |
| 棒 | 混交 | B | B | B |
| B | | 改 | 実 | 読 |

